

令和2年度当初予算(案) 附属資料

ページ

産業・労働

- 行ってみたい神奈川の魅力づくり…………… 1
 - ^新・観光の核づくり推進費補助…………… 3
 - 一部^新・海外向け観光プロモーションの強化…………… 4

県民生活

- 「グローバル戦略」の推進…………… 5
 - 一部^新・外国籍県民日本語教育推進事業費…………… 6
 - 一部^新・多文化共生推進事業費…………… 7
- マグネット・カルチャー推進費…………… 8
- 一部^新文化オリンピック推進事業費…………… 9

(注) 各表中の金額は、表示単位未満切り捨てのため合計と符合しないことがある。

国際文化観光局

行ってみたい神奈川の魅力づくり

1 目的

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、国内外から多くの観光客を誘致するとともに、その後の展開も見据えて、1,000通りのツアーの充実・強化や地域の文化資源を活かした賑わいの創出により、観光消費額を高め、人を引きつける魅力ある神奈川づくりを加速させる。

2 予算額（国際文化観光局） 7億2,074万円

3 主な事業内容（国際文化観光局の主な事業）

区分	主な事業名及び事業概要	2年度当初予算額
(1)	観光資源の発掘・磨き上げ	3億7,497万円
一部 新	① 神奈川県観光魅力創造協議会運営事業費 国内外の観光客を誘致するため、神奈川県観光魅力創造協議会において、新たに外部有識者の意見聴取やSNS分析等を通じて、1,000通りのツアーや観光資源（コンテンツ）の効果検証・評価を行い、ツアーの改善等に向けてPDCAサイクルを回すことで、1,000通りのツアーの充実・強化を図る。	2,988万円
新	② 観光の核づくり推進費補助 横浜、鎌倉、箱根に次ぐ国際観光地の創出に向けたネクストステージとして、観光の核づくり地域である城ヶ島・三崎、大山、大磯の3地域における民間事業者と連携した主体的かつ効果的な取組み等に対して補助する。	3,000万円
	③ マグネット・カルチャー推進費 年齢や障がい等にかかわらず、すべての人が舞台芸術に参加できる共生共創事業の展開等により、神奈川県発の魅力的なコンテンツを創出するとともに、マグカルシアターの開催等により、コンテンツの担い手となる人材の育成等に取り組む。	1億9,508万円
一部 新	④ 文化オリンピアド推進事業費 東京2020大会組織委員会主催の「東京2020 NIPPON フェスティバル」への参画に加え、能楽等の伝統芸能にデジタルアートを組み合わせ合わせた公演や、日本大通りで流鏝馬を実施するとともに、訪日外国人等を対象とした情報発信を強化する。	1億2,000万円
(2)	戦略的プロモーションの推進	2億4,840万円
	⑤ 国内観光客誘致のための戦略的取組み 国内観光客を誘致するため、交通事業者と連携した周遊プロモーションや、ターゲット（教育旅行や歴史観光）に応じたプロモーションを実施するとともに、情報拡散性の高いSNS等を通して、観光客目線による神奈川の観光の魅力を発信する。	5,404万円
	⑥ テーマ別観光プロモーション事業費 外国人観光客の誘致や県内周遊の促進を図るため、教育旅行、MICE、富裕層、クルーズ客など多様なニーズや客層に対応したテーマ別のプロモーションを実施する。	2,476万円
	⑦ 外国語観光情報発信事業費 外国人観光客の誘致を促進するため、外国語観光情報ウェブサイトやSNS、パンフレットを活用して本県の観光情報を多言語で発信する。	6,032万円
一部 新	⑧ 海外市場別観光プロモーション事業費 富裕層、MICEをはじめとした外国人観光客の誘致を促進するため、中国、台湾、ベトナムに加え、新たにアメリカをターゲットとし、観光レップの設置、海外メディア等の招請や国際観光展への出展を通じたプロモーションを実施する。	4,525万円
	⑨ 民間事業者等と連携した取組み 東京2020大会の開催を契機に、外国人観光客の誘致を効果的に促進するため、民間事業者等と連携したガイドツアーの造成や、東京2020大会開催地と連携した誘客等を行う。また、鉄道事業者や宿泊施設と連携して、旅の途中いわゆる「旅ナカ」での観光情報を発信する。	1,701万円
	⑩ ベトナム文化等交流事業費 将来にわたる両地域の継続的な成長と発展を目指し、文化、食、観光、経済など幅広い分野で相互交流を促進するため、「ベトナムフェスタ in 神奈川」及び「KANAGAWA FESTIVAL in HANOI」の開催を支援する。	4,699万円

区分	主な事業名及び事業概要	2年度当初予算額
(3)	受入環境の整備	4,720万円
	⑪ 観光ガイド活動環境整備事業費 東京2020大会時に来日する観戦客等に対し、本県の魅力を伝え、県内周遊の促進及び東京からの誘客を推進するため、観光ボランティアガイドを配置する。	1,356万円
	⑫ 外国人観光客受入おもてなし向上推進事業費 外国人観光客の満足度を高め、新たな誘客やリピーターの確保を図るため、おもてなし人材を育成するとともに、異文化や多様性への理解を促進するための講座を開催する。	494万円
一部 新	⑬ 外国人観光客の受入れに向けた施設整備 外国人観光客が快適に滞在できる環境をつくるため、神奈川県観光魅力創造協議会で発掘した観光資源の活用を図る施設等に対し、多言語表記やWi-Fi環境等の整備に加え新たに自動翻訳機の整備に対して補助する。また、県有施設においても多言語表記等の整備を推進する。	2,869万円
(4)	観光関連産業の成長促進	5,017万円
	⑭ かながわ産品魅力発信事業費 アンテナショップ「かながわ屋」の魅力発信機能を強化するため、産学連携により、かながわ産品のプロモーション等を実施するほか、MICEの機会を捉えた観光プロモーションに「かながわの名産100選」を活用することにより、県内の周遊観光を促進する。	950万円
	⑮ かながわ産品アンテナショップ運営委託事業費 アンテナショップ「かながわ屋」におけるかながわ産品の展示・販売を通じて、かながわの魅力を広く発信し、認知度の向上を図る。	2,357万円
	⑯ かながわ産品販路開拓事業費補助 「かながわの名産100選」を含む地域の特色ある産品の発掘・魅力発信や、物産展への出展等を通じた観光PRを行う事業に対して補助する。	1,710万円
	計	7億2,074万円

<参考>予算額（他局の主な事業）

区分	2年度当初予算額
観光資源の発掘・磨き上げ 三浦半島魅力最大化プロジェクトの取組みなど	1億2,533万円
計	1億2,533万円



④流鏝馬の様子



⑩KANAGAWA FESTIVAL in HANOI

問合せ先					
【①、⑥～⑨、⑪～⑬】	国際文化観光局観光部国際観光課	課長	中野	電話	045-210-4015
【②、⑤、⑭～⑯】	国際文化観光局観光部観光企画課	課長	三浦	電話	045-210-5760
【③、④】	国際文化観光局	マグカル担当課長	赤池	電話	045-285-0760
【⑩】	国際文化観光局	国際企画担当課長	高野	電話	045-210-3740

新 観光の核づくり推進費補助

1 目的

横浜、鎌倉、箱根に次ぐ国際観光地の創出に向けたネクストステージとして、観光の核づくり地域である城ヶ島・三崎、大山、大磯の3地域における民間事業者と連携した主体的かつ効果的な取組み等に対して補助する。

2 予算額 3,000万円

3 事業内容

(1) 制度

補助対象者	地域の推進団体、市町、民間事業者
補助対象事業	地元が民間事業者等と連携し推進する取組み
補助額	総事業費の1/2以内

(2) 対象事業例

ア 城ヶ島・三崎地域

- 国家戦略特区を活用する二町谷地区の一部整備

イ 大山地域

- 外国人観光客に人気の体験コンテンツを活用した訪日教育旅行の招聘
- 地域通訳案内士の養成

ウ 大磯地域

- 地域での消費を高めるため、民間事業者を幅広く呼び込む観光ウェブサイトの再構築



城ヶ島・三崎地域
整備後の二町谷地区
(全体イメージ)



大山地域
地域通訳案内士
(イメージ)



大磯地域
現行の観光ウェブサイト

問合せ先

国際文化観光局観光部観光企画課 課長 三浦 電話 045-210-5760

一部^新 海外向け観光プロモーションの強化

1 目的

外国人観光客等を誘致するため、神奈川県観光魅力創造協議会で認定した 1,000 通りの県内周遊ツアーやその観光資源（コンテンツ）について、効果検証や評価を行い、更なる充実・強化を図る。また、海外のターゲット国・地域に向けた効果的なプロモーションを展開する。

2 予算額	7,514万円	〔内訳 神奈川県観光魅力創造協議会運営事業費 2,988万円 海外市場別観光プロモーション事業費 4,525万円〕

3 事業内容

(1) 神奈川県観光魅力創造協議会運営事業

ア ツアーやコンテンツの効果検証・評価

- SNS（Twitter、Instagram、Weibo）データの分析など
- 外部有識者等による検証

イ ツアーやコンテンツの改善等による充実・強化

- 効果検証・評価を踏まえたツアーの改善、コンテンツの磨き上げ
- エグゼクティブ（富裕層）の誘致に向けた取組みの強化
- 外国人等によるモニターツアーの実施

ウ ツアーの企画・商品化の促進

- 旅行会社と観光事業者等との商談会の開催

(2) 海外市場別観光プロモーション事業

ア ターゲット国・地域へのプロモーション強化

中国、台湾、ベトナムに加え、新たにアメリカをターゲット国に設定し(※)、観光レップの設置、海外メディアや旅行会社等の招請、国際観光展への出展等を通じた 1,000 通りのツアーやその観光資源（コンテンツ）のプロモーションを実施する。

※今年予定されている羽田空港のアメリカ便の増などを踏まえ、アメリカをターゲットに設定

イ KANAGAWA FESTIVAL in HANOI における観光PR

ベトナムで開催予定の「KANAGAWA FESTIVAL in HANOI」において、県内観光事業者や現地旅行会社と連携した観光プロモーションを実施する。

問合せ先

国際文化観光局観光部国際観光課 課長 中野 電話 045-210-4015

「グローバル戦略」の推進

1 目的

社会・経済のグローバル化が進む中で、神奈川の魅力や先進的な取組みを世界に強力に発信し、神奈川の強みを生かした積極的な国際施策を展開するとともに、グローバル人材の育成や多文化共生社会づくりに積極的に取り組むことにより、神奈川の地域や経済の活性化を図る。

2 予算額（国際文化観光局） 8億9,629万円

3 主な事業内容（国際文化観光局の主な事業）

区分	主な事業名及び事業概要	2年度当初予算額
(1)	地域からの国際交流・協力の推進 ～“人”を育て、“人”をつなげる国際交流ネットワークづくり～	1億391万円
	① 海外人的ネットワーク形成事業費 開発途上地域の発展に寄与するとともに、県の国際施策の展開を支える人的ネットワークを形成するため、開発途上地域をはじめとした諸国から中堅人材や指導者層等を受け入れ、先進施策を中心とした研修や専門技術研修を実施する。	2,630万円
	○ その他 友好県省道交流・協力推進費等	7,761万円
(2)	外国籍県民がくらしやすい環境づくり	1億916万円
一部 新	② 多言語情報支援の取組み 外国籍県民や来県外国人が安全・安心に過ごすことができる環境をつくるため、多言語による情報支援を行う多言語支援センターかながわや、協定を結んだ医療機関からの依頼を受け医療通訳を派遣する医療通訳派遣システムの運営体制の強化等を行う。	4,695万円
一部 新	③ 外国籍県民日本語教育推進事業費 地域における日本語教育の体制づくりを進めるため、各地域の実情に応じたプログラムの企画・調整等を行うコーディネーターの配置等を行う。	2,000万円
	○ その他 外国籍県民情報提供推進事業費等	4,220万円
(3)	多文化理解の推進	2億1,510万円
一部 新	④ 多文化共生推進事業費 県民の多文化理解を更に促進するため、多文化共生イベント「あーすフェスタかながわ」の日本大通りでの開催に対する支援等を行う。	1,103万円
	⑤ ベトナム文化等交流事業費 将来にわたる両地域の継続的な成長と発展を目指し、文化、食、観光、経済など幅広い分野で相互交流を促進するため、「ベトナムフェスタ in 神奈川」及び「KANAGAWA FESTIVAL in HANOI」の開催を支援する。	4,699万円
	○ その他 地球市民かながわプラザ指定管理事業費等	1億5,707万円
(4)	戦略的プロモーションの推進	1億5,303万円
	⑥ 外国人観光客訪県促進事業費等	1億5,303万円
(5)	文化芸術の創造・発信と鑑賞機会の充実	3億1,508万円
	⑦ マグネット・カルチャー推進費等	3億1,508万円
	計	8億9,629万円

<参考> 予算額（他局の主な事業） 39億8,474万円

プロジェクト名	プロジェクトの概要	2年度当初予算額
未病	未病改善を支える社会環境づくり	8億4,345万円
産業振興	成長産業の創出・育成、企業誘致などによる産業集積、県内企業の活性化	3億1,001万円
観光	戦略的プロモーションの推進	26万円
学び・教育	生涯にわたる学びの推進	4億2,395万円
スポーツ	大規模なスポーツイベントを盛り上げ、レガシーを創出・継承する取組み	22億3,252万円
雇用	外国人材の育成・活躍支援	1億5,510万円
多文化共生	多文化理解の推進、外国籍県民等も安心してくらす地域社会づくり、外国人が活躍できる環境づくり	1,942万円
	計	39億8,474万円

問合せ先					
【①～④】	国際文化観光局国際課	課長	今井	電話	045-210-3740
【⑤】	国際文化観光局	国際企画担当課長	高野	電話	045-285-0893
【⑥】	国際文化観光局観光部	国際観光課 課長	中野	電話	045-210-4015
【⑦】	国際文化観光局	マグカル担当課長	赤池	電話	045-285-0760

一部 **新** 外国籍県民日本語教育推進事業費

1 目的

地域における日本語教育の体制づくりを進めるため、県・国・市町村・関係機関等との連携を強化しつつ、各地域の実情に応じたプログラムの企画・調整等を行うコーディネーターの配置や支援等を実施する。

2 予算額 2,000万円

3 主な事業内容

(1) コーディネーターの配置による地域における日本語教育の推進

県内の地域における日本語教育に関わる事業全体の統括を行うコーディネーター及び各地域のニーズや実情に応じたプログラムの企画・調整等を行う地域のコーディネーターを配置し、地域における日本語教育を推進する。

(2) 市町村等が地域の日本語教育について情報共有や意見交換できる会議等の開催

市町村、関係機関等が参加する地域の日本語教育に関する会議等を開催し、日本語ニーズの把握方法や新しい取組み・工夫等を共有し、各地域の実情に応じた取組みが可能となるよう促進する。

(3) 専門家による日本語講座開催の促進

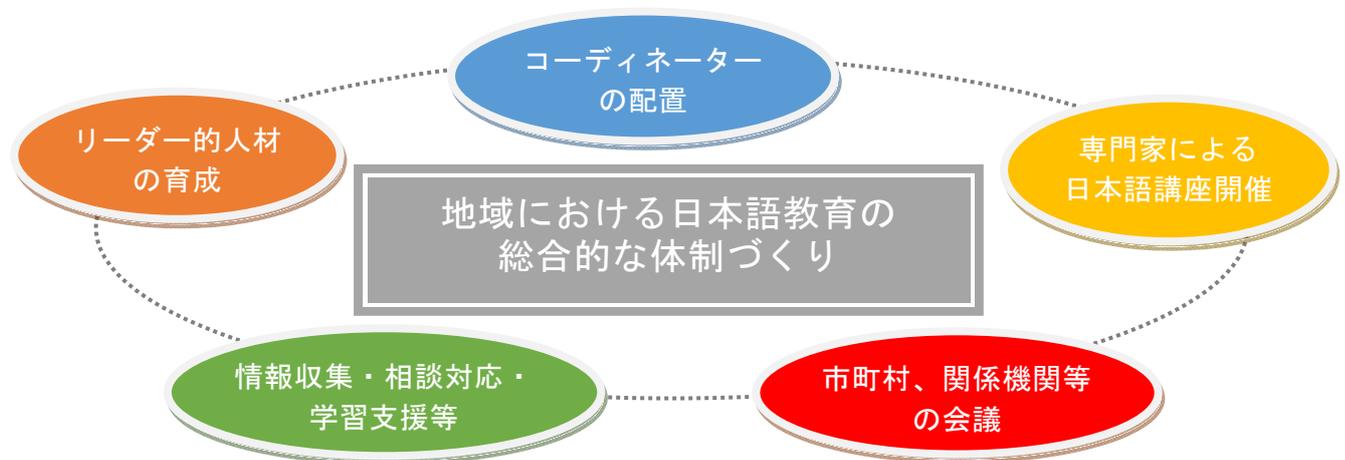
将来的に市町村でも実施可能となるような、体系的な初期段階の日本語指導、生活オリエンテーション等を組み込んだ日本語講座（モデル事業）を実施する。

(4) 日本語ボランティア教室のリーダー的人材の育成、県域でのネットワークづくり

地域における日本語教室の実践者（リーダー的人材）等を対象に研修を実施し、教室間・地域間のネットワークづくりの支援に努める。

(5) 情報の収集と提供・相談対応・学習支援

外国籍県民等に対し、日本語学習ができる教室や機関、ICT教材を含む学習方法のリソース等について情報提供の充実を図るとともに、日本語ボランティア等に対しても、活動に必要な情報をまとめて提供し、学習支援方法等の相談も行う。



問合せ先

国際文化観光局国際課 課長 今井 電話045-210-3740

一部 **新** 多文化共生推進事業費
(あーすフェスタ開催事業費)

1 目的

県民の多文化理解を促進するとともに、外国籍県民等が地域社会との交流を深め、アイデンティティを発信していく場として、外国籍県民及び関係民族団体、NPO等の企画・運営による多文化共生イベント「あーすフェスタかながわ」の日本大通り等での開催を支援する。

2 予算額 1,103万円 (うち あーすフェスタ開催事業費 980万円)

3 事業内容

(1) 時期

令和2年10月31日(土曜日)、11月1日(日曜日)(予定)

(2) 場所

県庁本庁舎、日本大通り(予定)

(3) 内容(想定)

- 多文化理解を深めるためのフォーラム(県庁本庁舎)
- 外国籍県民かながわ会議の提言の発表(県庁本庁舎)
- 民族舞踊等のステージパフォーマンス(日本大通り)

4 令和2年度の改善点

- より多くの方々に、多文化共生について学ぶ場を広く提供するために、開催場所を本郷台の地球市民かながわプラザから日本大通り等に変更する。
- 企画段階から、多様な民族団体等に参加してもらい、より多くの外国籍県民等が関われるようにする。



問合せ先

国際文化観光局国際課 課長 今井 電話 045-210-3740

マグネット・カルチャー推進費



1 目的

東京2020大会の機会を捉え、神奈川県発の魅力的なコンテンツの創出と発信を行い、そうしたコンテンツの担い手となる人材の育成や発表する機会の提供を行うとともに、情報発信の強化に取り組む。

2 予算額 1億9,508万円

3 主な事業内容

区分	主な事業名及び事業概要	2年度当初予算額
(1)	神奈川の魅力的なコンテンツの創出と発信	1億2,043万円
	① 共生共創事業 障がい者や高齢者等が参加する良質な舞台公演のほか、シニア劇団の運営やシニアダンス企画を実施する。	7,243万円
	② マグカル推進事業補助金 文化芸術関係団体などから企画を募集し、東京2020大会を見据えた世界に発信できる文化プログラム(コンテンツ)を支援する。また、その後のかながわのレガシーへとつなげていく。	1,800万円
	③ インバウンドを対象としたナイトタイムエコノミーの展開 民間事業者と連携し、「和」をテーマとしたデジタル映像の映写と浮世絵・侍・忍者等を活用したパフォーマンスを行うエンターテインメント レストランに取り組む。	1,500万円
	④ カナガワ リ・古典プロジェクト 県にゆかりのある伝統文化を新しい発想で再生(リ)し、現代を生きる文化芸術として発信する。	200万円
	○ その他 マグカルナイト、世界文化交流プロジェクト等	1,300万円
(2)	情報発信の展開	4,285万円
	⑤ イベントカレンダーの発行 県内の文化施設の公演情報をカレンダー形式で掲載した日英併記の冊子を発行する。	2,415万円
	⑥ マグカル・ドット・ネットの運用 県内の文化・芸術情報を一元的に多言語で発信するポータルサイトを運用する。	1,870万円
(3)	マグカルを担う人づくり	3,180万円
	⑦ パフォーミングアーツ・アカデミーの運営 舞台芸術人材の育成を図るため、歌・ダンス・演技の実践を学ぶパフォーミングアーツ・アカデミーを運営する。	1,200万円
	⑧ マグカルシアター 誰もが演劇・ダンス・パフォーマンスを自由に発表・発信できるよう、青少年センター スタジオHIKARIを公演場所として無料で提供する。	500万円
	⑨ 全国高等学校日本大通りストリートダンスバトル 歩行者天国となった県庁前日本大通り等において、高校生のダンスバトル全国大会を実施する。	300万円
	○ その他 かながわ短編演劇等	1,180万円
	計	1億9,508万円

問合せ先

国際文化観光局文化課
国際文化観光局

課長 大場 電話 045-210-3800
マグカル担当課長 赤池 電話 045-285-0760

1 目的

能楽等の伝統芸能にデジタルアートを組み合わせた公演や一流工芸品の展示、日本大通りでの流鏝馬を実施すること等に加え、東京2020大会組織委員会主催の「東京2020 NIPPON フェスティバル」に参画するとともに、訪日外国人等を対象とした情報発信の強化に取り組む。

2 予算額 1億2,000万円

3 主な事業内容

(1) 東京2020大会の時期を中心に実施する神奈川の文化オリンピック

- 県立施設での能楽等にデジタルアートを組み合わせた公演や一流工芸品の展示、湘南地域を中心にしたデジタルアート事業、日本大通りでの流鏝馬事業を実施する。



- 東京2020大会の大会組織委員会主催公式文化プログラムであるテーマ「共生社会の実現に向けて」に、自治体として唯一、神奈川県が参画する。

本会場（渋谷）と神奈川会場（日本大通り周辺）において、ステージイベントやワークショップ、オリンピック・パラリンピック体験事業等を実施する。

- 訪日外国人等を対象とした情報発信の強化に取り組む。

問合せ先

国際文化観光局文化課 課長 大場 電話 045-210-3800
国際文化観光局 マグカル担当課長 赤池 電話 045-285-0760